

平成 2 2 年第 4 回上里町議会定例会会議録第 1 号

平成 2 2 年 9 月 3 日（金曜日）

議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 提出議案の報告について
- 日程第 4 町長の施政方針及び行政報告について
- 日程第 5 諸報告について
- 日程第 6 (町長提出議案第 43 号)上里町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 7 (町長提出議案第 44 号)上里町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 日程第 8 (町長提出議案第 45 号)上里町営住宅条例の一部を改正する条例について
- 日程第 9 (町長提出議案第 46 号)平成 2 2 年度上里町一般会計補正予算（第 2 号）について
- 日程第 1 0 (町長提出議案第 47 号)平成 2 2 年度上里町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）について
- 日程第 1 1 (町長提出議案第 48 号)平成 2 2 年度上里町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について
- 日程第 1 2 (町長提出議案第 49 号)平成 2 2 年度上里町老人保健特別会計補正予算（第 1 号）について
- 日程第 1 3 (町長提出議案第 50 号)平成 2 2 年度上里町神保原駅南土地区画整理事業特別会計補正予算（第 1 号）について
- 日程第 1 4 (町長提出議案第 51 号)平成 2 2 年度上里町公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）について
- 日程第 1 5 (町長提出認定第 1 号)平成 2 1 年度上里町一般会計歳入歳出決算認定について

- 日程第 1 6 (町長提出認定第 2 号)平成 2 1 年度上里町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 1 7 (町長提出認定第 3 号)平成 2 1 年度上里町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 1 8 (町長提出認定第 4 号)平成 2 1 年度上里町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 1 9 (町長提出認定第 5 号)平成 2 1 年度上里町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 2 0 (町長提出認定第 6 号)平成 2 1 年度上里町神保原駅南土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 2 1 (町長提出認定第 7 号)平成 2 1 年度上里町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 2 2 (町長提出認定第 8 号)平成 2 1 年度上里町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第 2 3 (町長提出認定第 9 号)平成 2 1 年度上里町水道事業決算認定について
- 日程第 2 4 一般質問について
- 日程第 2 5 請願について

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 提出議案の報告について
- 日程第 4 町長の行政報告について
- 日程第 5 諸報告について

出席議員（14人）

1番	植原育雄君	2番	山下博一君
3番	植井敏夫君	4番	高橋正行君
5番	納谷克俊君	6番	中島美晴君
7番	荒井肇君	8番	新井實君
9番	小暮敏美君	10番	沓澤幸子君
11番	高橋仁君	12番	伊藤裕君
13番	根岸晃君	14番	齊藤邦明君

欠席議員 なし

説明のため出席した者

町長	関根孝道君	副町長	山下精治君
教育長	山下武彦君	総務課長	高野正道君
総合政策課長	石原秀一君	税務課長	福島雅之君
町民環境課長	清水澄雄君	福祉こども課長	関根健次君
健康保険課長	高杯一美君	まち整備課長	岩田貞祐君
産業振興課長	吉田雅幸君	下水課長	豊田昇君
人権共生課長	山田和雄君	学校教育課長	山口正彦君
生涯学習課長	庄邦雄君	中央公民館長	柴崎久男君
水道課長	飯塚邦男君	指導室長	丸山修君
図書館長	澁澤秀実君	資料館長	外尾常人君
老人福祉センター所長	関根信夫君	会計管理者	戸矢三樹男君

事務局職員出席者

事務局長 戸矢隆光 次長 須田孝史

開会・開議

午前9時17分開会・開議

議長（齊藤邦明君） ただいまの出席議員は14名です。定足数に達しておりますので、これより平成22年第4回上里町議会定例会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員について

議長（齊藤邦明君） 日程第1、会議録署名議員について。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、議長において、7番荒井肇議員、8番新井實議員、9番小暮敏美議員、以上の3名を本会期中の会議録署名議員に指名します。

日程第2 会期決定について

議長（齊藤邦明君） 日程第2、会期決定の件を議題とします。

前期定例会において、議会運営委員会に審査の付託をしておきました会期日程等の審査結果報告を求めます。

議会運営委員会委員長小暮敏美議員。

〔議会運営委員長 小暮敏美君発言〕

議会運営委員長（小暮敏美君） 皆さん、おはようございます。議会運営委員長の小暮敏美です。

前期定例会の審査の付託を受け、今期定例会の会期日程等について、去る8月25日に議会運営委員会を開催し、慎重審議をいたしましたので、その結果を報告いたします。

初めに、一般質問の日程であります。前期6月定例会にも報告をいたしましたが、最終日の前日までに行うものとして、今期定例会の一般質問は21日、22日の2日間といたします。

現在、一般質問の通告期間中であり、本日までに3名の議員から通告がありました。通告の締め切りは9月6日午後5時までとなっておりますので、一般質問を予定している議員は期限までに通告されるようお願いいたします。

次に、提出議案の関係では、決算の認定が中心となる議会であることから、常任委員会審査の日程を6日間としたところであります。

ついては、これらを考慮し、今期定例会の会期はお手元に配付してありますように、本日9月3日から9月24日までの22日間といたしたところであります。

以上で議会運営委員会の審査報告といたします。

議長（齊藤邦明君） お諮りします。

ただいまの委員長報告のとおり、本定例会の会期は本日から9月24日までの22日間といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（齊藤邦明君） 御異議なしと認めます。

よって、会期は22日間と決定しました。

日程第3 提出議案の報告について

議長（齊藤邦明君） 日程第3、提出議案の報告について。

町長より議案の送付がありましたので、事務局をして議案の報告をいたさせます。
事務局。

〔事務局朗読〕

日程第4 町長の行政報告について

議長（齊藤邦明君） 日程第4、町長の行政報告について町長の発言を求めます。

町長。

〔町長 関根孝道君発言〕

町長（関根孝道君） 皆さん、おはようございます。

今年の夏は、先ほど議長のほうからもお話がございましたように、地球温暖化などの影響で
しょうか、記録的な猛暑で気温が35度を超える日が続いておるわけでございます。その結果、
夏野菜をはじめとする秋の果物、そしてサンマ等の値段の高騰などが続いているようでござい
ます。9月を迎えても相変わらず暑い日が続いておりますけれども、朝晩はわずかながら秋の
気配が感じられる季節となってきたわけでございます。

本日ここに、平成22年第4回定例議会の招集を申し上げましたところ、議員各位におかれま
しては御健勝にて御参会を賜り、急激な円高による厳しい経済情勢が続く中でございますけれ
ども、町政の重要課題につきまして御審議をいただきますことに対しまして、心から感謝を申
し上げる次第でございます。

本定例会は、いわゆる決算議会とも言われるように、平成21年度の一般会計及び特別会計の
歳入歳出決算の認定9件をはじめ、条例関係では一部改正3件、補正予算の6件に加えまして、
人事案件では教育委員の任期満了に伴う選任議案外につきましては、追加議案として提案申し
上げたいと考えておりますので、よろしくお願いを申し上げたいと思います。

初めに、御提案を申し上げます条例関係についての概要を申し上げます。

ひとり親家庭の医療費の支給に関する条例、国民健康保険条例、町営住宅条例の一部改正を

提出いたします。

次に、補正予算の概要について申し上げます。

一般会計につきましては、3,390万5,000円の補正を行います。主なものは、歳入では国・県の補助金と特別会計からの繰入金で、歳出については、人事異動や市町村共済組合負担金等の負担率の変更による給与補正、法人立保育所等運営助成事業、道路や公共施設の用地購入や修繕、補修工事費などを中心に予算計上いたしております。

そのほか、国民健康保険、介護保険、老人保健の特別会計では、平成21年度事業の精算等を予算計上させていただくとともに、神保原駅南土地区画整理事業特別会計や公共下水道事業特別会計についても御提案を申し上げるところでございます。

提出議案につきましては、慎重審議をいただき、議決を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、6月定例議会以降におきます主な行政報告を行わせていただきたいと思います。

初めに、6月24日公示、7月11日投開票が行われました第22回参議院議員選挙の投票結果ですが、本町の投票率は54.27%となりまして、前回の投票率を0.96%下回る結果となりました。

埼玉県選挙区の結果については、関口まさかず氏（自由民主党）、西田まこと氏（公明党）、大野もとひろ氏（民主党）の3氏が当選をされたわけでございます。

今回の参議院議員選挙において、民主党は44議席にとどまり、自民党の51議席を下回る結果となりました。これにより、衆議院と参議院で与野党の議員数の優位が逆転したねじれ国会となり、今後の政局は不安定な状況になることが予想されておるところでございます。

また、民主党の代表選挙が9月1日告示、同14日投開票で行われますけれども、その結果についても大いに注目をされておるところでございます。

また、8月30日に政府と日銀は、円高・株安に対応した経済対策と金融緩和措置を決定いたしました。今後、このような経済的な厳しい状況の中、国及び県がどのような政策を打ち出していくのか、その動向を注視しながら行財政運営を行ってまいりたい、このように考えておるところでございます。

次に、町税収納結果について御報告を申し上げます。

平成21年度における町税の収納率は、現年度分が97.12%、過年度分が12.06%で、昨年度と比較しますと若干ではありますが、現年度分は減少、過年度分は増加となっておりますところでございます。

国民健康保険税の収納率では、現年度分が89.44%と過年度分が13.87%で、昨年度と比較しますと、町税と同様にわずかではありますが現年度分は減少、過年度分は増加となっておりますところでございます。

このように、平成21年度の収納状況は、皆様も御存じのとおり、世界不況による景気後退により町税の調定及び収納の面でも影響を受ける結果となり、収納率も近年の中でも低い水準になるなどの影響が出てきておるところでございます。

こうした経済状況のもと、平成22年度の収納計画を策定いたしました。財政の基幹収入である町税、国民健康保険税の税収を確保するため、町税収納計画を作成し目標の達成に向かって努めてまいりたい、このように思っておるところでございます。

次に、6月定例議会において議決をいただきました本庄地域定住自立圏の形成に関する協定書について、7月2日に中心市である本庄市と上里町をはじめ、それぞれの町で締結を行ったところでございます。現在は、圏域の将来像や協定に基づいた具体的な取り組みを記載した定住自立圏共生ビジョンの策定に取り組んでいるところであります。

次に、下水道関係ですが、9月1日現在で接続申請件数については約200戸で、供用を開始した数がおおむね190戸となっております。個別に接続促進する旨を、7月中旬に下水道供用開始区域内の関係区長に了解が得られたことにより、現在、下水道課で接続促進を行っているところでございます。

また、夏の高校野球におかれましては、本庄第一高校が2008年に続き2度目の夏の甲子園への出場を果たしました。当町からも2名の選手がベンチ入りを果たし、大いに活躍をされました。これにより、上里町において少年野球の活動がさらに活発になることが期待をされておるところでございます。

次に、職員採用についてですが、平成17年に策定した定員管理計画に基づき、着実な職員数の削減に努め、4年間で17名の削減を行っておるところでございます。一方で、職員の退職や採用停止による職員の年齢構成にひずみを生ずるなど課題もたくさんあるわけでございます。

現行の定員管理計画では、平成22年4月1日が計画期限となっております。これらの課題に対しまして早急に対応する必要があり、平成23年度においても、平成22年度に引き続き一般職及び技術職等の採用に向け、7月の採用試験の募集を行ったところでございます。

平成23年度以降職員の定員管理計画につきましても、今後定年等による退職者の推移を勘案しながら、町の将来計画に合わせて検討を進めていきたい、このように考えておるところでございます。

また、住民票などを第三者に交付した場合の本人通知制度が6月1日から開始されました。この制度の導入により、住民票などの不正請求の防止に役立つことが期待をされておるところでございます。なお、8月31日現在での登録者数は11名であります。

また、今年度から制度化されました子ども手当の4月、5月分を6月15日に指定の銀行口座に振り込みました。件数は2,657件、金額は1億1,467万3,000円であります。次回は、6月、

7月、8月、9月の4カ月分を10月に振り込む予定であります。

社会を明るくする運動強調月間では、7月13日に街頭啓発、7月31日に講演会を男女共同参画推進センターにおいて開催をいたしたところでございます。

次に、先ほど議長のほうからもお話がございましたけれども、100歳以上の高齢者の所在、安否確認が新聞等で報道されました。上里町では、平成22年度中に到達する23人の調査を行い、全員の安否を確認しておるところでございます。

また、埼玉県地域支え合いの仕組み推進事業として、社会福祉協議会では、10月1日よりひとり暮らしの高齢者・高齢者世帯等を対象にボランティアを派遣し、日常生活の援助を行うかみさと高齢者等支え合いサービス高齢者等生活応援隊事業を開始し、高齢者福祉の向上に努めてまいりたい、このように考えておるところでございます。

また、子供の医療費につきましては、少子高齢化の進展と景気低迷による雇用不安等の中、安心して子育てができるよう今年7月1日より、小学校就学前の乳幼児から対象年齢を中学校3年生まで引き上げ、こども医療費支給事業として子育て支援のさらなる拡充を図ったところでございます。5月より申請の受け付けを開始し、7月末までに小学生1,922名、中学生933名、合計で2,855名の登録申請を受け付けたところでございます。

終わりになりますけれども、中学生の海外派遣事業でございますが、先ほど団長のほうから報告がございましたけれども、8月19日から25日までの期間で行われたわけでございます。前年度がインフルエンザの流行で中止となったため、今年度は中学生が29名で行われ、体験活動などによる大きな研修成果を持って無事に帰国されました。御協力賜りました関係各位に心から感謝を申し上げる次第でございます。

以上をもちまして、本定例議会におきます行政報告とさせていただきます。厳しい行財政環境の中でございますけれども、今後とも町政推進に当たりましては、議会議員の皆様の御指導と御協力をよろしくお願いを申し上げまして、行政報告とさせていただきます。

議長（齊藤邦明君） 以上で町長よりの行政報告を終わります。

日程第5 諸報告について

議長（齊藤邦明君） 日程第5、諸報告について。

今期定例会において本日までに受理した請願は、お手元に配付の請願文書表のとおり、会議規則第92条の規定により所管の常任委員会に付託いたしました。また、郵送による陳情が提出されましたので、お手元に配付しておきました。御了承願います。

次に、規則等の制定及び一部改正が報告事項として提出がありましたので、お手元に配付しておきました。御了承願います。

次に、本定例会に説明員として、地方自治法第121条の規定により町長ほか関係者の出席を求めました。

以上で諸報告を終わります。

散 会

議長（齊藤邦明君） 本日はこれをもって散会いたします。

お疲れさまでした。

午前9時40分散会